

第3回
登別市立図書館移転推進委員会

2026.07.29

開 会

委員会の成立報告

振り返り

(1) 「コンセプト」について

- 多様な障がいのある方も楽しく安心して図書館に来られるような環境
- 図書館以外の目的に来られた方も見たくなるような図書館にしたい。
- 穏やかに過ごすスペースと、読み聞かせや会話など、本を楽しむスペースが確保されることで、ユニバーサルデザインされた図書館づくりに繋がるのではないか。
- 静かに本を読んだり、調べたりする空間、人が集まったり声に出して本を読んだり読み聞かせができる空間などゾーンをしっかりと作ることで、基本的な問題は解決するのではないか。

- 利用者の安全確保をしっかりとしてほしい。
- 限られた面積の中では開架する蔵書数によってスペースが決まると思われる。**開架冊数**は、数値基準値は約60%全国の平均値の間である約57% **(約8万冊)**を目指すのはどうか。
- 豊かな言葉を育むためにも**十分な蔵書**を備えた図書館を整備し、バリアフリーの充実を図ってほしい。

参考

耐震性について
※建物が自身の揺れに耐えられる強さ。



アー二スは平成 6 年に建築され、
新耐震基準を満たしている。

利用者の安全を考慮した設計になるように意見書に記載も可

コンセプト案1（委員長素案）

「つながる図書館」

みんなが使いやすい図書館

好奇心をくすぐる本の配置

多様なイベントの実施

空間デザイン機能

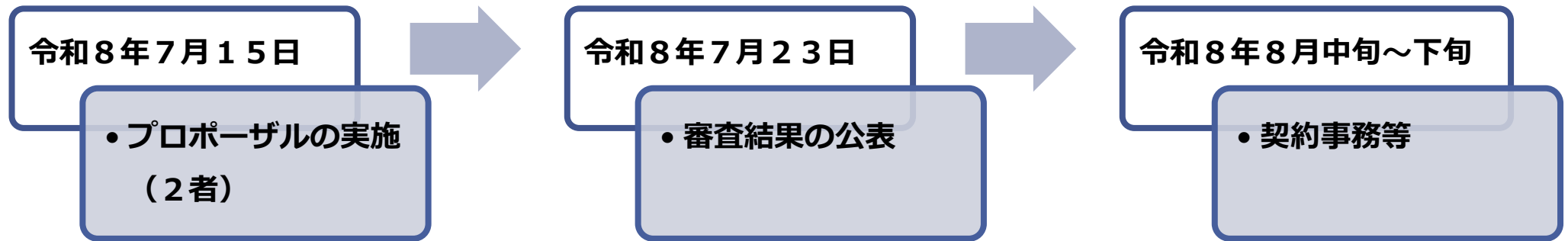
コンセプト案2（委員案）

「登別市立図書館のめざすもの」
をベースに作成

- ・ **インクルーシブな交流拠点**
- ・ **学びと成長を育む創造拠点**
- ・ **地域文化のアーカイブ拠点**

報告

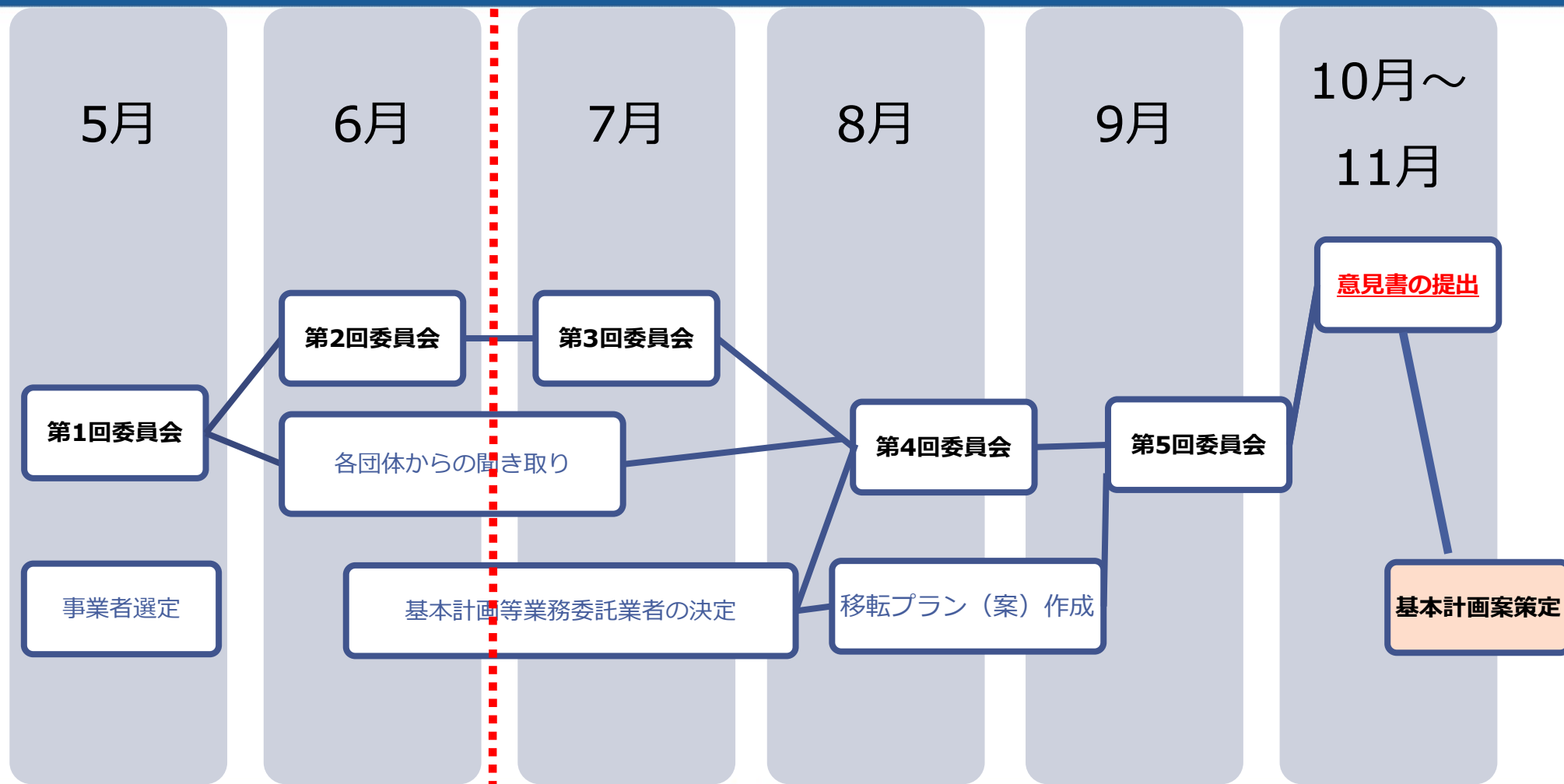
プロポーザルの実施結果について



順位	企画提案者名	評価点 (900点満点)	選定結果
1位	<u>株式会社 創建社</u>	693	受託候補者
2位	A社	642	

今後の予定について

12



協議

(1) 「コンセプト」について

(2) 「機能とエリア」の検討について

コンセプト案１（委員長素案）

「つながる図書館」

みんなが使いやすい図書館

好奇心をくすぐる本の配置

多様なイベントの実施

空間デザイン機能

「登別市立図書館のめざすもの」
をベースに作成

コンセプト案２（委員案）

- ・ **インクルーシブな交流拠点**
- ・ **学びと成長を育む創造拠点**
- ・ **地域文化のアーカイブ拠点**

テーマ	これまでの意見等
環境	・身体障がいに限らず、多様な障がいに対応した環境の整備 ・明るさや音、室内環境への配慮や専門家による設計、避難経路など安全性の確保
交流・居場所づくり	大人が本を読みながら子どもを遊ばせられる場、子どもたちの居場所となるような空間づくり。
地域づくり	・郷土資料の保全(デジタル化やデータベースの作成) ・市民が集い共同で学べる場を創出・提供 ※登別市立図書館の目指すもの抜粋

その他

閉 会